

市交際費の支出状況



令和8年度6月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分 累 計	2 4	10,000 20,000
見 舞 い	今月分 累 計	0 0	0 0
御 祝	今月分 累 計	3 15	11,280 56,400
賛 助	今月分 累 計	1 2	6,588 13,176
激励金	今月分 累 計	0 0	0 0
接 遇	今月分 累 計	0 1	0 2,160
会 費	今月分 累 計	2 8	10,500 39,500
そ の 他	今月分 累 計	0 0	0 0
合 計	今月分 累 計	8 30	38,368 131,236

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

「正しく知るから
はじめよう」

8月は「同和問題啓発強調月間」です。佐賀県では毎年この時期に、同和問題について広く知ってもらうための取り組みを集中的に行っています。多久市でも同和問題講演会をはじめ、さまざまな啓発活動を行います。

同和問題は、日本の歴史過程の中で生み出された差別です。その人自身ではなく、住む場所や生まれた場所を理由に判断され、結婚や就職などで不利益を被る不条理が、現代社会にもまだ残っています。「知らなかった」では、誰かの悲しみは消えません。まず、同和問題について、正しく

tomon i kiru

く知ってほしいと思います。歴史と現状を知り、見えない壁をなくしていく。誰かが感じてきた悲しみや悔しさに、想像力を働かせる（関心を向ける）ことが、ともに生きる社会への第一歩です。

差別や偏見はある日突然生まれるものではなく、日々の無関心や思い込みの積み重ねの中から生まれてしまうものです。だからこそ、一人ひとりが自分ごととして向き合うことが必要ではないでしょうか。この啓発強調月間を機に、日頃の意識や行動について改めて振り返ってみませんか。誰もが分け隔てなく、自分らしく生きられる社会は、私たちの小さな意識と行動によって、きつと実現できるはずです。

社会教育指導員 宮下 法子
みやした のりこ

時代をつなぐ多久山笠

7月14日記

香月正則の

市長日記

梅雨が明け、厳しい暑さが続く毎日ですが、いよいよ多久のまちが熱気につつまれる季節がやってきました。

今年も多久の夏の風物詩である「多久山笠」が、8月15日と16日の2日間、JR多久駅周辺を舞台に開催されます。70年以上にわたり受け継がれてきたこの祭りは、世代を超えて心が一つになる大切な行事です。

夕暮れどきから太鼓や鐘、笛のお囃子が鳴り響き「ヨイトサー！ヨイトサー！」の掛け声とともに勇壮な四角や三角の提灯山、煌びやかな人形山が駅前通りを進む姿は、何度見ても胸が高鳴ります。今年も四基の山が、曳き手の力強い足取りとともに、沿道のみなさんに元気を届けてくれることでしょう。16日のクライマックスを飾る花火は、夏の夜空を彩り、日々の暮らしの中でそれぞれが抱える思

気軽に呼んでください！

行政区や各団体の催し、イベントなど、お気軽にお声がけください。どこにでも参ります！

市民のみなさんと
色んなこととお話しさせて
いただけたらと思います！

総務課 秘書係

☎0952-75-2115



いを、明るく照らしてくれるはず。多久山笠は、単なるイベントではなく、地域の歴史と誇りを次の世代へと受け継ぐ大切な場でもあります。私も多久山笠には、お囃子で参加しますので、ぜひ会場にお越しいただき、夏のひとときをともに楽しみましょう。

